

## 中川村議会だより第127号アンケート結果

### 1. 今号の内容や編集について（表紙・見出し・写真・紙面構成など）

- 移住者との懇談会が興味ありました。共感したり、それは違うと思ったりいろいろありました。私も12年前の移住者です。村の良さを分かるには、地域の義務、仕事やイベントに参加し溶け込み、自分の方からやりたいことや希望を発信していくことが大切だと思います。村が、地域がやってくれるのを待つては面白くないと思います。お客様でも、管理人がいる別荘地でもないのですから。  
（これは、特に参加者への感想ではなく、普段、身の回りにいる方への言いたいことです。）
- 議員報酬の説明は分かり易かったです。村民アンケートからも現役の報酬を増やすという声が多かったのですから、なり手不足解消の第一歩には賛成です。この方法が認められて若い人の立候補が増えることを期待します。
- 写真が多くて良いと思いますが、下の写真の理兵衛堤防は、公民館の行事か何かだと思いますが、その事にも触れて欲しかったです。
- 紙面構成は、127号、特集号ともにキレイに纏まっていると感じます。
- 住民懇談会で移住者対象の座談会を持ったことは、初めての事で、村政にも反映できる内容になったと思う。
- 議員報酬の引き上げは、ようやく実現の方向が見えて来て、若い議員が出てくれることを期待します。これまでの議会・議員の皆さんの粘り強い取り組みに敬意を表します。
- 厚生文教委員会の視察報告は、村の公共交通会議に反映できそうで良い視察になりましたね。
- 「かいぼり」初めて知りました。他の地区の行事を知ることができました。
- 「かいぼり」について私は全く知識が無かったのですが、水資源や環境にとっても良いことだと感じました。又、それを子供たちと行う活動は素晴らしいと思います。
- 表紙の写真はとても興味を持ちました。村内でこのような作業(活動)があることを知ることができたのは良いことと思います。
- 今号の紙面構成はとても読みやすく感じました。特に住民懇談会の内容については同意見と思える事柄や今持って以前より疑問を感じていることが出されていると思う事柄もありました。今回は移住者ということでしたが結婚で中川に住むことになった方々からも意見を聞いてほしかったかなと思いました。
- 特集号ではアンケートの自由意見に対しQ&A形式で見解を述べてあり、表によってもわかりやすい内容で良かったと思います。アンケートをこのようにしてフィードバックされたことは、評価されることだと思いました。ぜひ今後にも期待したいです。議員報酬が改定されることはNHKのニュースでも報道されました。

ぜひ、中川について多くのメディアで発信されるよう積極的に活用されることを望みます。

○表紙の「かいぼり」という言葉は初めて聞く言葉で伝統的な管理方法だという事が分って勉強になりましたので、この様な表紙は興味をひき良いと思いました。

## 2. 議会だよりに載せて欲しい情報は

○コロナ対応、期日も準備も当日の運営もとてもよくやっていただいたと思います。大変だったことでしょう。役場や保健所の裏話を知りたいです。どんな苦労の上に私たちは成り立っているのでしょうか。

○以前のコロナに関する、地区運営や村民の声等の後追いのアンケートや村の対応対策、また先の話ですが、今回の移住者の懇談会を受けての村の対応等を載せて欲しいです

○議会だより No. 1 2 3号の記事にある、「交流センター」のその後の事業内容について村民の皆さんにもっと知らせる工夫があっても良いのではないかと思います。

○個人的には、チャオも含めた一帯の地盤を西側の道路と同じ高さまで地盤を上げて車等の出入りをスムーズにするのも一計と思うのですが如何でしょうか。

○村民（特に移住されて来られた方）の要望・困っていること等の情報が有れば、沢山の人の知恵を使い解決方法が見出せるのでは無いでしょうか。又、改善してゆくことにより、移住者をさらに迎え入れることに繋がると思います。

○今回のように読みやすい紙面であれば、報告のみであっても良いと思う。又は議会が中心となって各所で住民懇談会などコロナ禍ではありますが、また開催していただければと思います。その内容など住民によりそった議会だよりであればと思います。

○127号の委員会の視察報告を興味深く読みました。他の市町村でも同じような課題に取り組みながら成果を挙げている所もあると思います。今後も情報をキャッチして村に活かさせていただけると嬉しいです。視察ばかりでなく研修会など専門の方の講義で村民にも情報共有できる内容などありましたら、かいつまんで良いので載せてはいかがでしょうか。既にされていることであれば申し訳ありません。

## 3. 議会・村に対する要望、意見等

○どの議員さんも、細かいことから大きなことまで、私たちが気がつかないことをよく見て下さっていることに感謝です。

・生理用品のことは賛成です。隠すことでもなんでもなく普通にトイレットペーパーのように置かれている時代がきたのですね。

・香害もそう思います。今はあまりにも人口の香りが多すぎです。症状が出るほどではないのですが、うっかりトイレットペーパーやティッシュペーパーについているのを買ってしまい「いやだなあ」と思うことがあります。学校や会社にも行けなくなるほど苦しんでいる人がいることをもっと周知させる必要があ

りますね。このことを書いているときにも選択洗剤の「一日このにおいがきえ  
ません」みたいなコマーシャルをやっていました。大手メーカーはどんなこと  
を考えているのでしょうか。自然に戻してほしいです。

- 8 ページ 来てくれではなく村の魅力発信も賛成です。「来てくれ」ではお客様の  
ようにお願いしてきてもらう。そうではなく魅力を発信して自ら判断してくる  
そんな発信ができるといいですね。
- 12 ページ 陣馬形山、アンフォルメル、小渋湖の展望台、滝を観光資源に。陣馬  
形山キャンプ場もすっきりしてきました。アンフォルメルもこの頃何か違ってい  
きました。AIの展覧会の時、東京の方々が絶賛していました。管理の人が辰野町  
からくるとか。ぜひこのチャンスを生かしてください。小渋の展望台も昨年初め  
て知りました。ダムの様子をずっと見ている飽きません。桑原の滝は行きつく  
まで難路が多いのですが、ぜひみなさんに見て頂きたい。
- 議員の報酬の低さは感じますが、議員報酬を上げて議員のなりて不足の解消に  
は繋がらないと思います。
- 農繁期労働力確保、1日農業バイトについて  
都会から中川村に観光で来る人は収穫体験や農作業をしてみたいという人が多  
いので、村の交流センターや村のホームページなどで積極的にアピールすると良  
いと思う。このつながりを通じて都会の人に中川村を知ってもらうことができ、  
定住促進にも繋がって行くと思う。農家としても農繁期労働力確保につながり、  
お互いに良い関係になることができる。
- 防災、減災（河川状況について）  
先日新しい防災マップが届きました。新しく更新されて色々な情報が載せてあり、  
とても良いものでした。一般質問の中で村内には何カ所も砂防堰堤があるとのこ  
とでした。多くのものは山奥にあり、見るできないものが多いと思います。  
各砂防堰堤を点検し、ホームページなどで現在の状況写真を載せてほしいです。  
住民の安心につながる大事な情報だと思います。
- 「議会だより」バックナンバーについて  
議員報酬についての過去記事を確認したく、議会だより特集号 2021.3.17 を探し  
たのですが見つかりませんでした。「議会だより」のバックナンバーはホームペ  
ージ上で見つかったのですが、「議会だより特集号」がみつかりませんでした。
- 村議会議員・議会運営に関わる方々は、コロナ禍の中難しい対応に迫られてい  
ると思いますが、頑張ってください。
- 最近、行政(役場職員)職員の対応がという話を耳にしました。ちょっとした世間  
話の中から聞いたのですが、村民に寄り添った行政ではなかったようです。片付  
け仕事のような機械的な対応で悲しかったとその方はおっしゃっていました。そ  
れぞれの方々は忙しいと思いますが、それを村民の前で態度に出すのはどうで  
しょうか？村職員へ議会より意見していただけないでしょうか。
- 新型コロナウイルス感染対策として 65 才以下への 3 回目接種の促進。オミクロ

ン株は、カゼの様な症状、無症状の方が多いと聞いています。コロナなのか個人では判別しにくく不安に感じている方、不安だが病院へ行くほどでもない方、病院へ行くのが難しい一人住まいの高齢者の方等に安心して生活できる様に、村で補助をして簡易検査キットを希望者へ配布していただきたい。

- 「新生児が一歳になるまでの未満児保育の拡充」について広報なかがわでも掲載されておりましたが、早期に柔軟に対応されることになり嬉しく思います。ニーズにすぐ対応された姿勢ありがたいです。近隣の町村に先駆けての事をPRし村への移住が増えるといいですね。子育て世代の情報交換は大きなパワーになると思うので期待したいです。
- 住民懇談会で出た意見に住民の問題等が出て来ていると思います。一つ一つでも大変だと思いますが、解決策を練っていけると良いと思います今後この意見に対してどうなったのか？どう考えていく事になったか、また経過が分るとありがたい。

#### 4. その他

- 視察報告が面白かったです。他の地域でも知恵を絞っていい方向を探っているのですね。ささえあい交通、これなら車の免許を返納してもなんとかあるでしょうか。根羽村などの森林計画、山の多い中川村の参考になりますね。
- 議会だよりは読んでもらうためにページ数を減らす。中川ではどれも大切な記事で、さてどこを減らすかはわかりませんが、ページ数からいうと厚すぎるか。私もこの係になっても、さて読むぞ と構えないとなかなか手に取れません。字が多いかな。14ポイント・・・内容を短くするもの難しいですよ。議会報モニターから議会モニター、なり手不足にいいかもしれません。確かに議会に興味をもつかもありません。でも、6人も。このなり手がいるといいのですがね。いい方向を探ってください。
- 農業観光交流センターの前に無人販売所がありましたが、どこの運営か分からなく、並んでいるレモンや花の生産者のシールも無く、買う気になれませんでした。
- 議員報酬引き上げの件が新聞に載りました。年代により違いがありましたが、活動には違いがないと思います。その辺をもう少し検討してほしいと思います。
- 「移住者の皆様との住民懇談会」の子育てについての下の方の意見で「村が一つの家族」という言葉に賛成で、本当に村民がやさしく気楽に会話が出来て何でも話し合える事が大切だと思います。「村が一つの家族」いい言葉だと思います。